

議会だより

議員の質問 (17名)

おっはー団体さん … 万年青の会

41号

2010年3月定例会



第 388 回 定例会

- | | | |
|----------|---------------------------------|------|
| 議案第 5 号 | 平成21年度読谷村一般会計補正予算（第 9 号） | 原案可決 |
| 議案第 6 号 | 平成21年度読谷村診療所特別会計補正予算（第 4 号） | 原案可決 |
| 議案第 7 号 | 平成21年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号） | 原案可決 |
| 議案第 8 号 | 平成21年度読谷村老人保険特別会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 9 号 | 平成21年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号） | 原案可決 |
| 議案第 10 号 | 平成21年度読谷村下水道事業特別会計補正予算（第 3 号） | 原案可決 |
| 議案第 11 号 | 平成21年度読谷水道事業会計補正予算（第 2 号） | 原案可決 |
| 議案第 12 号 | 読谷村一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第 13 号 | 読谷村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第 14 号 | 読谷村職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第 15 号 | 読谷村診療所使用料及び手数料条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第 16 号 | 読谷村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 賛成多数 |

中部10市町村の平成21年度課税状況

	平成21年度（7月本賦課時）			改正（案）後		
	市町村名	世帯調定額	1人あたり調定額	市町村名	世帯調定額	1人あたり調定額
1	浦添市	169,196	91,301	浦添市	169,196	91,301
2	北谷町	155,124	80,414	北谷町	155,124	80,414
3	嘉手納町	144,925	74,410	嘉手納町	144,925	74,410
4	北中城村	142,543	72,974	北中城村	142,543	72,974
5	中城村	127,572	64,484	読谷村	130,995	64,324
6	宜野湾市	126,687	67,816	中城村	127,572	64,484
7	沖縄市	124,939	64,526	宜野湾市	126,687	67,816
8	西原町	124,041	64,177	沖縄市	124,939	64,526
9	読谷村	116,414	57,212	西原町	124,041	64,177
10	うるま市	108,154	55,468	うるま市	108,154	55,468

賛 成

新垣 修幸 島袋 秀光 伊波 篤 照屋 清秀
 國吉 雅和 城間 勇 比嘉 郁也 上地利枝子
 當山 勝吉 源河 朝法 知花 徳榮 嘉手苺林春
 津波古菊江 知花 昌一

反 対

山内 政徳 伊佐 真武
 長浜 宗則 當山 弘

③ 読谷村議会 だより

議案第17号	読谷村前期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	読谷村附属機関に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第19号	親志波平線の村道認定について	認 定
議案第20号	公有財産(旧「南海王国・琉球の風」施設等)の譲与について	可 決

議案第21号 平成22年度読谷村一般会計予算 (賛成多数)

賛 成

新垣 修幸 島袋 秀光 伊波 篤
 國吉 雅和 城間 勇 比嘉 郁也
 當山 勝吉 源河 朝法 知花 徳栄
 津波古菊江 知花 昌一 當山 弘
 照屋 清秀 上地利枝子 嘉手 莉林春
 伊佐 真武

反 対

山内 政徳 長浜 宗則

(反対理由)

小学校、中学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助金補助事業が減額の為(支給7品目のうち学用品費、通学費、校外活動費の3品目について支給しない)との事。

議案第22号	平成22年度読谷村診療所特別会計予算	原案可決
議案第23号	平成22年度読谷国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第24号	平成22年度読谷村老人保険特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成22年度読谷村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成22年度読谷村下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成22年度読谷村水道事業会計予算	原案可決
議案第28号	平成21年度読谷村一般会計補正予算(第10号)	原案可決
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任(島袋強 氏)について	同 意
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任(末吉重春 氏)について	同 意
同意第3号	教育委員会委員の任命(大城盛雄 氏)について	同 意
報告第1号	専決処分の報告(村道親志線での枯れ木落下事故による損害賠償)について	報 告
報告第2号	平成20年度読谷村教育委員会事務点検・評価の報告について	報 告

平成21年 陳情第3号	公契約に関する基本法の制定を求める意見書の採択 についての陳情	採	択
----------------	------------------------------------	---	---

意見書第2号	公契約に関する基本法の制定を求める意見書	採	択
--------	----------------------	---	---

意見書第3号	米軍人によるひき逃げ事件に対する意見書	採	択
--------	---------------------	---	---

決議第2号	米軍人によるひき逃げ事件に対する抗議決議	採	択
-------	----------------------	---	---

意見書第4号	米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と県内移設 に反対し、国外・県以外移設を求める意見書	採	択
--------	---	---	---

基地関係調査特別委員会による抗議、要請行動(沖縄防衛施設局)



抗議文を読み上げる前田議長



沖縄防衛施設局長

意見書第4号	前期高齢者財政調整制度等の見直しを求める意見書	採	択
--------	-------------------------	---	---

意見書第4号	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	採	択
--------	-----------------------	---	---

意見書第4号	核兵器廃絶と恒久平和を求める意見書	採	択
--------	-------------------	---	---

平成二十二年度 読谷村一般会計予算審査報告

予算審査特別委員会

委員長 知花昌一

副委員長 上地利枝子

議長を除く全議員

平成二十二年度歳入歳出予算総額は百四億五千八十万四千円で、対前年度当初予算比五千八百四十七万五千円で、五、九%の増額となっております。

歳入

一款村税 は二十八億四千五百七十一千円で、対前年度比二、五%の増額で、特に固定資産税が八千九百七十五万円の増額となっております。平成二十五年度の本則課税まで増額が見込まれます。村民税個人分が景気低迷の影響で千五百七十四万円の減額、たばこ税は前年度実績を勘案し千二十九万八千円の減額となっております。

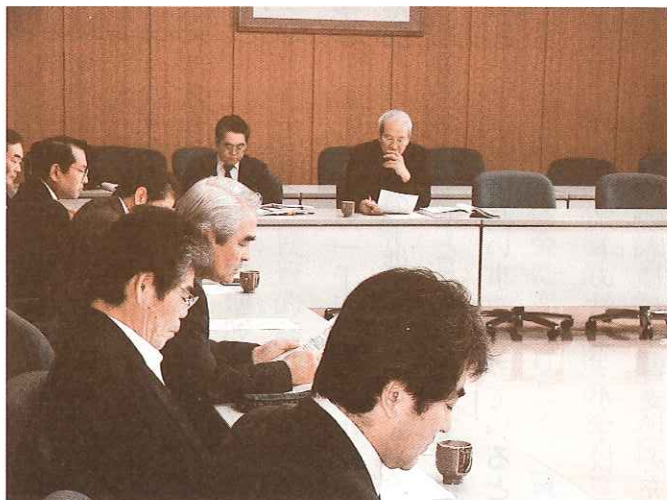
十二款地方交付税 は二億千二百八十四万四千円で、二、七%、五千五百万円の増額になっていますが、前年度は留保額が千五百万円でありましたが、本年度は七千万円であり、計上額は増額になっていますが、試算では減額となっています。

二十三款村債 は五千六百五十万円で、八百万円の減額となっております。主な理由は、読谷中学校増改築事業が終了するためであります。

健康増進屋外施設整備（陸上競技場）事業債が千四百十万円であり、また地域振興に資する民間企業の設備投資に、無利子貸付資金として地域総合整備資金貸付金債七千五百万円が発行されることになっていきます。

歳出

二款総務費 特別職給与事業の副村長給与が二人分計上されていることについて、本会議質疑において村長が「当面は一人で行く」旨の答弁があり、予算措置として不適當ではないかとの質疑がありました。読谷村副村長の定数に関する条例で二人と明記されており、問題はないものと解しました。今後村長の政策を反映した予算措置をとるべきだとの意見が出されました。



コミュニティバス運営事業の業務委託料は、ほぼ同額であります。使用料収入は前年度予算千六十一万五千円から七百七十九万七千円の大減の二百八十一万八千円となっております。説明では実績であるとのことであり、改善へ向けて読谷中学校の移転がなされる九月ごろを目途に見直しを検討しているとのことであります。

行政事務運営事業一億二千七百二十六万三千円は、行政事務連絡員委託料を一件あたり四百円から三百円に減額すること、次年度より納税報奨金が廃止されることから現行方式での行政区への助成制度は最終年度になり、平成二十三年度より激変団緩和を盛り込んだ新方式への移行が検討されています。

三款民生費

介護保険基盤緊急整備臨時特例交付金事業は、小規模特別養護老人ホーム（定員二十九人）認知症高齢者グループホーム（定員九人）の建設を予定しており、特別養護施設への待機者の軽減と利用者への安心の提供および介護者への負担軽減の効果が期待できる事業との説明でした。一億二千七百七十五万円全額が県支出金となっております。

四款衛生費

健康増進屋外施設整備事業五億六千六百六十九万三千円は、陸上競技場で千四



百万円の村起債と三千七百六十四万五千九百円の国庫補助金等で本工事が施工され、次年度完成予定であります。

母子保健事業の妊婦健康診査委託料が前年度千二百九十六万円から三千七百十三万円と大幅に増額になったのは、診査回数が年四回から十四回に増えたからとの説明であります。

六款農林水産費

紅イモ振興事業二百五十二万七千円が大幅に増額になってるのは良質な紅イモの増産を図るため、独自のバイオ苗の苗床を持ち、育成し、農家へ配布していく事業であります。尚、現在のバイオ苗の普及率は五％程度です。

七款商工費

地域総合整備資金貸付金事業七千五百万円は、観光振興・地域経済活性化に期待し、むら咲きむらの事業拡大に伴い、株式会社クルリゾート沖縄に無利子で貸し付けるものであります

八款土木費

大湾東地区土地区画整備事業積立金千五百四十万円は、事業費三千八十万円の五十％を国と村が無利子で貸付けることで、事業をバックアップするためであります。

十款教育費

特別支援教育推進事業三百二十九万一千円は、各小中校に十五人の特別支援員を配置し、気になる二〇七人の子供たちに対し、個々に応じた教育支援を行っています。対象者の親子にとって安心して学校生活を送れる事業で、他の市町村に比べて評価の高い事業なっていると説明でした。

学習支援員配置事業七百五十六万円は、学力テストの結果、小学校三年の算数、中学校一年の数学に課題があり、個々に応じた学習支援を充

実させることにより、確かな学力の定着を図る目的で各小中学校に一人配置するものです。

小学校・中学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業が前年度より減額になっている。説明によると経済状況が厳しい家庭が増え、申請者も年々増加傾向で、毎年三百万円程度の増額が続いている。当初は二分の一が国負担でありましたが、平成十七年から全額が市町村負担になってきて、財政的に負担増になってきている。今年度から国の施策で子供手当が年間一人十五万六千円支給されることから、他市町村の状況を見て、支給七品目のうち学用品費、通学用品費、校外活動費の三品目については支給しない方針であるとのこと。年間の支給減については小学校一人一万四千七百八十円、中学生一人二万六千五百円であるとのこと。子供手当が支給されるからといって減額にすることは子供手当の趣旨からして疑問であるなどの意見も出ました。

訪問型家庭相談支援事業二百二十万五千円は、課題を抱えた保護者並びに生徒に対して教育相談を通して支援をしていく事業で、福祉・保健分野と連携していくことでより幅広く、乳幼児からライフステージに沿った支援を実施していく事業であるとの説明でした。

給与費明細書は、その他の特別職が一七七人増で、報酬で千六百六十万五千六百円の増額となっているのは、国勢調査と3回行われる選挙分の計上であります。

前年度との比較をみると

予算規模で、ここ十年来少々の増減は当然あるものも百億円前後を維持し、安定した事業導入がなされている。

臨時財政対策債の発行可能額は七千二百万円ですが、発行しな

くても発行可能額の元利償還額相当分が、基準財政需要額に算入され、交付税措置されることが前年度わかり、今年度は必要最小限度の二千二百万円の起債となっています。臨時財政対策債も借金に変わりなく、賢明な措置であります。

自主財源比率は、一、一ポイント低くなっている。理由は、寄付金、繰入金が減になっているからであるが、村税は増えており、ほぼ前年度並みであります。

義務的経費は一、三ポイント良くなっているが、投資的経費の普通建設事業費が六、七ポイント低くなっている。読谷中学校増改築事業が終了することなどが原因であると思われるが、事業が多く導入される読谷飛行場跡地関連事業は、不法耕作者との訴訟や明け渡しなどで困難が予想されるが、普通建設事業費は地域経済活性化の目安であり、事業導入に全力で取り組んでいただきたい。

公債費比率は見込みで四、一％である。前年度が五、六％、前々年度が八、五％であり元利償還金も五千五百九十八千円と毎年減少しており、長期的計画に基づく財政運営がされている証左であり、評価するものがあります。

以上議員間の自由討議を経て、採決をし賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。



反対者：長浜宗則、山内政徳
賛成者：残り全議員

問

答



新垣 修幸

村民多くの支持を受け就任されました石嶺新村長誠におめでとございます。

答 平成十九年三月三十一日の提訴から平成二十二年二月二十五日まで十回口の答弁論、平成二十二年二月一日と二月四日に承認尋問、二月二十五日に結審、判決の言い渡しは平成二十二年四月二十二日、ファーマーズマーケット建設工事に大

質四 日米地位協定の抜本的見直しについて。
答 昨年の事件で米軍人が出頭を拒否し、捜査が難航。このようなことは日米地位協定自体がうまく機能していない状況のあらわれ。今後とも議会や県と連携をとりながら

再質 提案を申し上げたい。民泊、観光協会等の各団体、学校側とPTAの調整を図り利用向上を図っては。
答 御意見は改善していく上で非常に大事なことでおっしゃっております

再質 提案を申し上げたい。民泊、観光協会等の各団体、学校側とPTAの調整を図り利用向上を図っては。
答 独自に災害対策本部を設置し対応に当る。大木公園の外壁に地震によるものと思われる高さ三M幅一、五Mのけ崩れがあり、現場調査を終え修復を手配している。

文教厚生常任委員会



審議内容

平成22年度一般会計予算

民生費:34億1,442万7千円
衛生費:13億8,943万1千円
教育費:14億8,543万3千円

平成22年度特別会計予算・条例

- ・ 診療所特別会計予算: 2億3,194万6千円
- ・ 国民健康保険特別会計予算: 52億850万4千円
- ・ 老人保険特別会計予算: 402万9千円
- ・ 後期高齢者医療特別会計予算: 3億1,700万7千円
- ・ 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

委員長: 上地利枝子

副委員長: 長浜 宗則

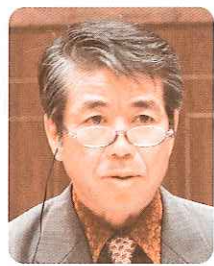
委員: 源河 朝法、 當山 弘
島袋 秀光、 津波古菊江

質一 「平和の日」制定について。

答 提言として受けさせていたきたいと思えます。

質二 ファーマーズマーケットについて。

不法耕作者の問題解決のため司法の場へ訴えているが。



島袋 秀光

補助飛行場跡地不法占拠訴訟の進捗状況は、

答 土地明け渡し請求事件は平成十九年三月三十一日〜平成二十二年二月二十五日迄に十九回の口頭弁論が行われ結審し、判決は平成二十二年四月二十二日となっています。

質 ファーマーズ構想への影響は。

答 ファーマーズ用地は、平成二十二年十二月に原案可決され、建設予定地内の

質三 耕作地放棄地の解消について。

答 平成二十一年度実績と平成二十二年度の目標値を伺う。

答 平成二十一年度二、七五一平米の解消、二十二年度は一万二八〇〇平米の解消に向けて取り組む。

不法耕作者はおらず、工事への影響はございません。

再 読谷道路への影響は。

答 読谷バイパスへは予定地内に五名の不法耕作者がおり、五カ所が分断されています。そのため国が法的措置の準備を進めております。

再 事業執行にかかる総予算はどれくらいか。

答 六事業が有り、総事業費約六十億円です。さらに、陸上競技場や道路整備、ファーマーズ等を含めると約一三〇億円となります。

二 米軍人ひき逃げ死亡事件について、今後抗議行動の必要はないか。

政府に働きかけていく。

質五 鳳バスの運行について。

答 毎月一回程度運行会社と調整会議。

今後、読谷中学校移転等を考慮にルートの見直し調整。又地域公共交通会議の審議に図る。

答 被害者は司法の場で公判中であり、動行を見ながら、議会や関係者と連携を図り、対応をしてみたいです。

再 新聞報道でもおわかりのようにその後も再三米軍の事件事故が絶えないが、被害者への完全補償を求め今一度抗議行動を起こすべきと思うが。

答 村長、基地あるがゆえの事件事故の多発は目を覆う状況である。改めて協議しながら検討しなければと考えております。

三 座喜味城通りの今後の村の取り組みはどのようになっているか。

答 城公園線においては

質六 防災について

※村の防災体制は

答 災害対策基本法に基づき、本部長に村長、副本部長に副村長、教育長が当り、六部体制の二班に分け、全職員体制で組織。

※二月二十七日未明に発生した地震、村内の被害状況

植樹帯三カ所が地域の皆さんで改良されました。

同様なことが出来る箇所は色々手続が有りますが城通り入口交差点付近と座喜味三班公園横の改良ができると思います。

再 そういう補助制度がありますか。

答 ノーベル運営委員が有ります。申請が受けられる内容がどうか前もつてご相談いただき皆さんの思いが叶えられるよう事業を組み立てて、環境美化と役立てられるよう考えております。

四 震度五の地震発生について、対策はうまくできたのか、今後の対策は。



平和モニュメント(平和の森球場内)

答 地震発生を受けて、約三〇分後に対策本部設置各施設点検、村内パトロール、防災無線の放送など初期対応については順調に進められてきたものと思っております。

再 今後古い民家等の調査は行っていくのか。

答 現段階で今回の地震をめぐり調査を行うという考え方は持っておりません。



座喜味城通りざきみ区民によるボランティア活動

質

問



伊波 篤

国民健康保険事業について。

質 国民健康保険税を見直していくとあるが。

答 健康保険課長 保険料収入が医療費や拠出金等の歳出の増加に対応しておらず、大きな収入不足を生じていることから本議会で保険税の引き上げをお願いしている。
質 税引き上げについての村民への説明と広報は十分だと考えるか。



照屋 清秀

一 平成二十二年度施政方針より。

(a) ゆいまーる共生事業の出張教室の開催、特

村民の理解をした上で引き上げに踏み切るという選択肢があつたのでは。

答 生活福祉部長 村民に対する広報は十分とは思っておりません。七月に向けて本賦課が始まつていくが、よみたん広報での再度のお知らせと各字の公民館での集会等を利用して説明を丁寧に行かせていただく。

引き上げの時機については見送ろうかという話もありましたが、平成二十年度の決算で四億四、〇〇〇万円の赤字、二十一年度で五億余り、二十二年で七億近く赤字が膨らんでいく部分があり、

課と連携し利用者の声を届ける広報活動を広げ健康体操等利用促進に継続したい。
又、健康環境課が行っている特定検診後結果説明の三カ月後、六カ月後相談をセンターのスタジオで行う。

そのままいくと責任の所在が問われてくると思いい、今回はやむなく引き上げの結論を出した。
なお、本村は十一年間値上げはしてない実情もありますのでその辺は理解をいただけると考えている。

農業生産法人について

質 農業生産法人に対する集団的な農業経営の支援策は

答 農業推進課長 農業経営のあり方や人材育成の方法などを研修するため、県外の先進地調査を実施している。今後の課題は農業生産法人が主体

の転換を模索し地域に根ざして医療機関として村民の多岐にわたる医療ニーズに対応する為の具体的な取り組みとは。
答 本村診療所が開所以来三十一年経過。村立診療機関とし村民の健康増進に一定の役割を担ってきた。村内に民間クリニ

となり、各法人の営農経営資金などの計画や方針の策定を早期に構築することが必要不可欠である。さらに小菊やマンゴーなどの高付加価値な品目を導入するため特定地域、特別振興事業によるビニールハウスや平張りハウスなどの施設整備を図るとともに、地域農産物の消費拡大のため、流通、販売対策としてのフェアーマーズマーケット、農産物集出荷貯蔵、選果施設などの立地早期に実現することが必要だと思う。

※生産法人の思いと現状がかみ合っていない中であ

望について村としての支援は。

答 課題として組合関係者の意識の相違、産地内で着用される機会が少ない等がある。村として組合との連携・協力関係を密にして産地組合存亡の危機を乗り越えて行きた

るべき姿が一日でも早く整えられる様に今後、法人、関係者からの要望に対しては誠心誠意お答えをしていただきたい。



農業生産法人 トマト栽培

二十二年実施設計、物件補償交渉二十四年度進捗状況により工事中工二十六年事業完了予定。
再質 現地確認した感想は。

答 幅員狭く早急な整備が必要。

定保健指導等利用しやすい健康づくり支援の展開の具体的取り組みは。

答 健康増進センター供用開始二カ年で今年二月末の入館者約十二万九千名、多くの村民が健康に関心を持っているが利用するきっかけをつかめない村民が多くいる。福祉

業が実施されていない字は。

答 二十三カ字中一カ字は実施されていない。

再々質 行政区未加入者の皆様のゆいまーる共生事業の実施は。

答 がんじゅうパスポート事業を実施している。

(b) 診療所で生活習慣病対策を初め予防医療へ

ツクが多数立地した医療機関と役割分担が図れるが、調査研究必要、関係各課と連携し生活習慣病対策等に努め、予防医療への転換しながら村民の医療ニーズに対応したい。

二 読谷山花織事業 協同組合の今後の展

い。

三 県道十二号線と国道五十八号との接続部近く(グリーン歯科付近)の歩道拡幅工費を早急に実施すべきと思うが。

答 事業計画として平成



喜名区、グリーンン歯科前



山内 政徳

問一 新村長の村政に対する決意を伺います。

答 都市と農村が調和した心豊に暮らせる理想的な環境の村をめざします。

問二 副村長はこれから一人制でいくということでしょうか。

答 副村長は一人制でいきます。

問三 沖縄県で一番高い給与水準であるという報道がありました。村民目線はどう思うか。

答 あくまでも人事院勧告とか、県の人事院勧告を遵守していきたい。

問四 火葬場の検討について今までの経緯の説明を。

答 過去に挙げがった場所が完全に断念ではなく新たに場所を含め十カ所ぐらい点数をつけて高い得点の場所から進めていく。

問五 村長の施政方針演説の中に優良企業の立地推進について説明を。

答 ファーマーズマーケットまた宇座浜屋地域の開発地域は現在開発許可申請手続に向けた調整を行っている。

再質 さらに企業誘致をすすめる意図で書かれたと思うが。

答 今現在も幾つか進めております一挙に大きくというわけにはいけないんですが徐々に進めてまいります。

問六 読谷山花織の振興についてこれらの取り組みについて。

答 村としては組合が生き残りをかけた取り組みとして実施した伝統工芸品産地調査診断事業から導き出された要課題十項目と今後の方向性と振興策を基本に組合と連携、協力関係を密にし産地組合存亡を乗り切っていきたいと思えます。

問七 健康増進センターの利用推進についてこれからどう取り組みか。

答 沖縄県は子供等の肥

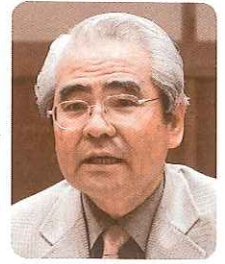
満度が高いという事で今年度から小学生対象に学校が終わる時間と鳳バスを併用して自分で学校からセンターまで、通えることでプログラムを組んでやっていく事を検討している。



老朽化の進む読谷火葬場

質

問



国吉 雅和

「新たな時代創造にチャレンジ」の石嶺新村長に村政運営をどのように進めるかについて。

答 ゆいまーる精神にあふれ自然と文化の薫りに満ちあふれた村が大好きで、この村に生まれた喜びを感じ、村で暮らすことに誇りの持てる村づくり。
質 村政の課題は。
答 健康と医療の課題・行財政の課題・返還軍用地の跡利用の課題等。



城間 勇

一 第十九代読谷村長 就任の抱負について。
答 このたび多くの村民の力強い御支援により第

質 課題解決の方策は。
答 あらゆる課題に丁寧に取り組み、みんなでつくる創造の村・ともに働く協働の村・成果を共感できる感動の村づくりに全力で取り組む。

質 FMよみたんで「出番ですよ！石嶺新村長」の放送時間を設けられないか。
答 首長の立場で広報やお話し合いをやりたい。

質 セーラー苑での告別式で香典返しを廃止できないか。
答 セーラー苑を設置した趣旨や提案を踏まえ協議・検討したい。

小・中学校の学校給食費（食材費）について。
質 学校給食費を保護者が負担する根拠は。
答 給食法第十二条第二項「政令で定める経費以外の学校給食費に要する経費は保護者の負担とする」。

質 読谷村と嘉手納町の五年間の平均給食費徴収率について。
答 本村は九七・五％で嘉手納町は九一・四％です。

質 嘉手納町は子育てを行っている家庭の町内定住化や徴収率悪化のため給食費の半額助成を予定しているが。
答 給食費については、基本的には保護者の負担であり保護者の協力の基に高い納付率が維持でき

ているので現在の方針を維持していきたい。
質 トリー所属の米兵によるひき逃げ事件の公判について。
答 二月二十四日の那覇地裁初公判と三月十日の公判内容と今後の公判日程について。

質 初公判で被告は、運転する車で接触し死亡させたことは認めながら、刑事事件に問われるような過失はないと無罪を主張。二回目は事故現場を捜査した嘉手納署員が証人尋問を受ける。今後の公判は、三月二十六日と四月七日に予定されている。
質 読谷村観光協会について。
答 平成十六年四月二二

日に観光振興による地域活性化を目的として設立。一般会計三七事業所、賛助会員一事業所で構成され、二一年度収支は四七九万円です。

質 事業内容について。
答 民泊事業の推進・高志保大通りエイサー天国・体験滞在型教育旅行パンフレット作成・ちゅーばーリーグ支援等。

質 協会の法人化について 市の段階では法人組織を取得しており、観光協会に提案していきたい。

ない状況のあらわれだと思えます昨年十二月十三日に米軍人によるひき逃げ死亡事件に抗議する村民総決起大会を開催し行動を起こしたところがございます今後協議会や県と連携を取りながら政府に働きかけてまいります。

二 米軍人車両によるひき逃げ死亡事件について。
質 被告の初公判が二月二十四日那覇地裁で開かれ被告と弁護人は無罪を主張しておりますが村当局の見解を伺う。
答 米兵によるひき逃げ死亡事件の公判が二月二十四日と三月十日に那覇

三 道路及び排水路の

ていきたいガードレール等の設置も検討。
質 古堅七三一番地二から古堅七三五番地二付近までの道路及び排水路整備のめどは。
答 地元との調整や他事業との整合性関係者の同意状況などを踏まえ検討
質 渡具知五四番地から



那覇地方裁判所前

十九代読谷村長に就任いたしましたこれまで諸先輩が築き上げてきた村づくりを大切にし百年の歴史を重ねた我が村の新たな創造発展に向けて村民と歩む二十一世紀の村づくりに取り組んでいきたいと存じます。



比嘉 郁也

地裁で開かれ第一回目の公判では被告米軍人はひき逃げだけでなく自動車運転過失致死罪も否認し無罪を訴えています第二回目の公判では事件事故現場を捜査した嘉手納署員が証人尋問を受け事故状況を説明しております被告人の無罪主張に強く

の今後の取り組みはどのように検討されるのか。
答 村民の尊い命が奪われました米軍トリー通信施設所属の米軍人が被疑者として特定されましたが米軍人が出頭を拒否し捜査が難航しましたこのようなことは日米地位協定自体がうまく機能して

整備について

質 渡具知土地改良区内の幹線道路の路肩の部分雑草が繁茂している状況でアスファルトかコンクリートで舗装していただきたい。

答 予算の範囲内において他の土地改良施設の状況も考慮しながら対応し

渡具知五一番地間の排水路の整備について
答 鋭意取り組みたい



土地改良区内幹線道路(渡具知)

読谷花織事業を取り巻く危機的状況の打開策について。

問一 当局の現状認識を問います。

答 玉城国二商工観光課長 平成十七年度をピークに、その後、毎年急激に減少しており、これまでに経験したことのない深刻な状況にあるものと認識しております。

問二 行政当局から組合の皆さんへの指導助言及

び支援はどうしますか。

答 商工観光課長

伝統的工芸品産地調査診断事業報告書には、専門家が読谷山花織の現地調査や産業分析調査を行い、具体的な課題と解決の方向性が詳細に記されています。村では、提言された課題と解決の方向性を基本に、組合との連携、協力関係を密にして産地組合存亡の危機を乗り切っていきたいと思う。

問三 販路開拓は行政当局みずから取り組むべきと思うがいかがか。

答 組合内には、打開策として、取引先拡大を望む組合員と既存の問屋以外へ

の販売を反対する意見もあります。販路拡大について組合内に意識の相違もあり、基本的には販路開拓を含み経済活動については組合がみずからの判断と責任で構築していくものと認識しています。

再質問 組合関係者に意識の相違があることについて、行政当局の意思表示が、とても大切ではないかと思えますがどうか。

答 石嶺傳實村長 組合組織なものですが行政は控えたいと思いますが、おのおの立場の中でみんなが花織をアピールするのが非常に大切ですので行政も積極的

に取り組んでいきます。

読谷村教育委員会事務局点検・評価報告書から。

- ①事業廃止となった、ちむ清らさの人づくり地区公民館指定事業について。
- ②事業内容と事業効果は。
- ③最低のD評価は妥当か。
- ④子供達の居場所づくりが言われ、地域公民館の活発な有効活用が求められており、その事業廃止は時代のニーズに逆行しないか。

⑤原因は字未加入問題の行政課題ではなく、子供たちが興味を示さない活動メニューにあり今後見直して再開すべきでは。

答 與儀優生涯学習課長

平成十七年度から、小学校校区単位で、地域コミュニティの活性化目的に親子農業体験、ピラティス教室等を地区公民館を指定して事業を実施しましたが、活動が地区公民館に指定された区域の方々に片寄り校区全体として展開できませんでした。



花織り工房(波平)

質

問

第三八八回読谷村定例議会において通告に従い、一般質問を行います。



當山 勝吉



上地利枝子

**保育サービスの充実
認可外保育園について**

質 認可外保育園への助成事業とその内容は

答 児童の健康健診、歯科検診、職員の健康健診、調理員の衛生検査、ミルク代、米代、教材費として児童一人当たり五千円。平成二十一年度については、環境保育充実費用として児童一人当たり七千円を計上して助成を行ってきました。

再質 認可外保育園の数

再質 今後認可化についてはどのように考えているのか

答 財政的に大変厳しいので、当面は二施設を認可していく予定です。

再質 認可外保育園へ環境保育充実費の継続支援と副食費の支給についての考えはないか

答 認可外保育園の代表

と認可したときの村としての負担額は

答 認可外保育園の数は十五園あり七百名余の園児が通っている。認可することによって定員九十名として村の運営負担は一園二千六百万円程度と考えています。

再質 今後認可化についてはどのように考えているのか

答 財政的に大変厳しいので、当面は二施設を認可していく予定です。

再質 認可外保育園へ環境保育充実費の継続支援と副食費の支給についての考えはないか

答 認可外保育園の代表

者と意見交換を行いながら可能な限り助成を行ってまいりたいと思います。

こども医療費について

質 自動償還払い方式の導入の考えはないですか

答 村内外の医療機関との調整が必要となりますので、意見交換や勉強会を行っているところです。

質 三才児までの医療費無料化を五才児まで引き上げることはできませんか

答 四才、五才児については県補助がないことから医療費助成の年齢引き上げの考えはありません。

質 単独で助成している市町村はありますか

答 課題と考えます。

質 読谷村は災害時における対応策の支援について(内部)議論した事はありませんか。

答 (総務課長) 内部で応急対策の支援について協議したことはありません。

質 財政の健全化について、伺います。

答 県内十市町村で独自の助成を行っています。

要望 幼児期の子どもの病気は親にとつては精神的に大変負担となっています。早期発見早期治療を行うことが大切だと思います。子どもを安心して生み育てる環境づくりに勤めていたたくことから、四才五才児医療費無料化を希望致します。

放課後の子ども達の居場所づくりについて

質 小学校低学年の放課後の過ごし方はどのようなになっていきますか

答 学童保育園、祖父母の家です。室内でゲームをする。近所の子供

と遊ぶ。兄弟で過ごす等

質 地域での取り組みが必要だと思いますが、行政としての支援は。

答 村内五字で公民館を活用してわんぱく広場を開催しております。将来的には各字の公民館で放課後の子ども達の居場所づくりとして開催できればと考えております。

質 災害時応急対策事業協定書を結んだ場合、経営審査事項の総合評価点は何点課されると思います。

答 災害時応急対策事業協定書とは、村と業者が暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、大規模な火事若しくは爆発、等々の災害時において協力することを定めた協定書であります。

質 読谷村は災害時における対応策の支援について(内部)議論した事はありませんか。

答 (総務課長) 内部で応急対策の支援について協議したことはありません。

質 財政の健全化について、伺います。

答 課題と考えます。

質 読谷村は災害時における対応策の支援について(内部)議論した事はありませんか。

答 (総務課長) 内部で応急対策の支援について協議したことはありません。

質 財政の健全化について、伺います。



おゆうぎ会の様子 (保育園)

質 村長は『村民円卓会議』をどういう意見交換の場に致しますか、お伺い致します。

答 (村長) 村民と行政が膝を交えながら本音で意見交換を行う場にしたと考えております。



源河 朝法

第三八八回定例議会

一 猫の管理について

質 糞の件で区民より行政に相談があったと思いますが、何匹飼っているか、そして指導は。

答 伊良皆で二件あり一件は解決済、複数飼育者は三人で二人が四匹、一人が三匹です。指導は屋内で飼うこと野良猫に餌付けをやめること、猫が人の敷地内に入り込まないよう対策を取ってくれ

答 (村長) 『入るを量って出するを制する』で税収、一定の自主財源の確保が極めて重要な課題だと思っておりますが、

医療費が三億円、五億円、七億円とどんどんかさんでいるので、それをいかに抑制するかが、一番の

と提言をした。

質 法的な対処はないか。

答 動物の愛護及び管理に関する法律と、犬・猫に関するトラブル等の発生で環境省が住宅密集地における犬・猫のガイドラインがあります。そのガイドラインに基づき対処している。

二 大湾地区下水道工事について

質 工事の予定日は、地権者の同意は。

答 平成二十二年度事業で六月頃より着工予定。地権者関係者は八名で十二筆、施行同意済。

質 接続などの条件は。

答 接続などの条件は。約三年以内に個人が

んが、協定書の必要性も含めて検討し、協力体制の強化を図ってまいります。

質 読谷村は建設業者会及び電業会と災害時応急対策業務協定書について、要請書を受けた事がありますか。

すか。

答 (土木課長) 二十二、五点加算されると思います。

質 土木一級技術者の評価点値は何点ですか。

答 (土木課長) 建築、土木の一級技術者の点数

でプルタブをドラム缶約三五分を集め車イスを贈った。

質 この事例を参考にし学校運営に生かされると思うが。

答 子供達から他人を思いやる心と毎日こつこつと、頑張ることの大切さを教えられたと思います。今回の取り組みを校務研究会で積極的に紹介していきます。

五 読谷山道路元標について

質 読谷山という村名は約六〇〇年以上の歴史がある。刻印の字が確認しづらく説明板設置したら。

答 石碑の説明について



喜名番所内 道路元標

は歴史民族資料館・喜名番所等でパンフレットで説明いたします。



スパシフィラム

質

問



長浜 宗則

一、農業政策について

質 村内でのタイワンシロガシラによる農作物の被害の報告はないか。

答 被害の報告はありません。

質 基地内での農業従事者と生産実態は。

答 トリイ通信施設で四六六名、嘉手納弾薬庫地区で二二三名、サトウキビ、甘藷、ニンジン、スイカ等。露地栽培である。質 農家として認めて農地法第三条申請出来ない



當山 弘

読谷村の自立から、村の財務(財政)について

一、経営終始の抑制
答 平成十六年度と二十

理由は。

答 軍用地の場合は地積と現状が一致しないのが最大の問題である。

質 通称バクダンスイカのブランド化について。

答 トリイ基地施設内で十五名の農家が二十二人生産している。生産農家やJAおきなわなどの関係機関と連携し可能性を調査したい。

二、緑化推進事業から

質 読谷村の植樹祭、育樹祭の開催日数は。

答 植樹祭は十七回、育樹祭は二回。

質 これまで植栽された樹木の数は。

答 三万八八〇〇本、琉

計の財政健全化に努めた。

二、公債費比率の抑制

答 本村は、住環境整備、教育、農業施設基盤整備等、旺盛な財政需要があり、三〇〇ヘクタール超の返還軍用地の跡地整備は、今後の振興開発にとって重要な事業になる。

球松、福木、ガジユマル等二十六種類。

質 子ども達が憩える子ども森公園は作れないか。

答 特に子ども森公園としての位置づけの計画はない。

三、道路行政から

質 工事が中断している村道は。

答 用地取得や物権補償できないため村道大木三号線がある地主の同意が得られて財源が確保できれば事業進めたい。

質 村道中央残波線の路線変更の理由は。

答 有毒ガスなどが発生する可能性があるから。

質 事業年度が二十四年

の効果的な運用に努めた。

三、物件比率の抑制

答 平成十九年度から上昇に転じ、三〇二%の伸びがある。経営的な単費は抑制されているが、臨時職員が増加しており、事務執行体制や事務事業の見直しにより、臨時職

となつていますがルート変更して間に合うか。

答 正式にルート変更する位置は確定していない。県と改めて協議していく。

質 最終処分跡地であり問題の箇所であるのかにかかわらず五年の歳月、後ルート変更すること自体行政の失態である。地域住民に説明責任があるかどうか。

答 地域住民と連携しながら問題解決に取り組みたい具体的なものはない。

四、読谷村の防災計画から

質 今回の地震、津波で防災無線が機能したか。

答 二十七日に三回、二

ス五、七、県全体平均との比較は、プラス四、四

となつており高水準であり、平成十九年度以降毎年〇、二ポイント上昇しており、今後について推計できない。

意見

本村は、過去十年以上ラス指数が県平均を下回ったことはなく、ワ

十八日に四十五回と活用できたと思う。

質 FM読谷との緊急協定は結ばれているか。

答 緊急事態に村民への広報は必要でFM読谷と協力体制取りたい。



読谷村植樹祭 残波公園

て欲しい。

五、行政区の改善と事務マニュアルの作成は

答 行政区の改善は、本年度中に地域の皆さんと議論を進めるための改善案の骨子をまとめた。平成十七年度に各課係毎の事務マニュアル、特定の窓口対応マニュアルを

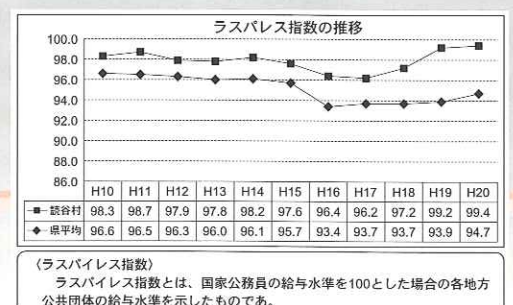
年度の比較は、二、七ポイントの減となっており抑制効果が現われている。物件費、維持補習費、公債費は着実に抑制されているが、補助費、繰り出し金は増加傾向にある。今後は、事務組合や特別会計への基準外繰り出し等の抑制に努め、特別会

平成十六年度と二十年度の比較は、三、六ポイントの減となり改善している。今後は、公債費比率の上昇が予想される平成二十五年から三十二年の間、特に三十年、三十一年にピークカットをする等、村有地の一部売却により積み立てた減債基金

員に係る経費を如何に抑制するかが課題になる。四、ラスパイルス指数の推移を県や各市町村との比較、今後の状況は

二の口が開いた構図になっている。二〇〇七年度の一人当たりの市町村平均所得を見ると、本村は一八三万七千円で一位の北大東村と比較して約一、二〇万円の開きがある。一般に数字だけでは言い表せないものがあるが、支える側の立場も理解し

作成するものとしているが、まだ作成に取り組んでない課があり、引き続き取り組んで行きたい。



知花 徳栄

一、村史「移民出稼編等の発刊準備について

イ、海外移住者も心待ちだと思いが何年ごろの発刊か。

答 平成二八年度を予定している。

口、国別の村出身者の人数把握等もできているか。

答 戦前、戦後で二八四〇名、国別にはハワイ含む十六の国となっている。

ハ、歴代村長等、ハワイ、南米等も訪問されている

が、村出身者との交流や海外移住者子弟研修生の受け入れ等の成果をどう考えているか。

答 読谷山チュウの心が二世三世へと受け継がれている。研修生も二七名受け入れた。移住国と読谷との友好親善の事業目的は達成できていると考え、今後受け入れ継続を取り組みたいと考えている。

二、雇用創出について

イ、ふるさと雇用再生特別交付金についての成果は。

答 三年分で八六七一万円雇用が二一名。

口、緊急雇用創出事業は。

答 三年で六六三二万円

の三〇名。

三、ニライカナイリゾート観光指定地域の構想は

イ、雇用、地域開発の面から企業誘致の取り組みは。

答 ロイヤルホテルのコンベンションホール工事、アリピラ北側にチャペル建設、ククルリゾートに宿泊施設着工がある。

口、宇座北浜屋地域の開発進行状況は。

答 開発許可申請手続きに向けた調整を行っている。

四、村内のウタキ、産井等、聖地の石碑設置及び維持管理に要する経費の支援策はないか。

答 支援策は持っていない

が、字で困難なのは相談に来て頂き課題解決に情報交換を考えている。

五、安全対策の対応を望む

◎古小近く通学路沿いの老朽化した建造物。

答 危険性が高く所有者を特定し行政指導を行う。

◎高志保三二八付近の排水路のフタなし。

答 子供達の遊び場になつており危険、対策講じている。

◎運動広場周囲フェンスの撤去か改修は。

答 今後新たなフェンスを設置する。

◎、地域からガードレール、ガードパイプ等の要

望は無いが、役場独自もパトロール調査で対策するが、住民要望があれば現地調査により対応策の検討する。

六、読谷飛行場返還用地取得記念碑の設置をすべきと思うが。

答 六四年かけて村民悲願が実現、国、県、村、そして旧地主関係者、村民の理解があつても跡地利用が未来に羽ばたくことと先人達の偉業に感謝を表し、記念碑の建立を検討している。

改修に費用のかかる喜名のボージガー



質

問



嘉手苺林春

一、古堅地域（通称サウスモーガンマ
ーナー）の住環境が極めて悪い当局の
取り組みについて伺う。

質 読谷村にあの地域の
ような悪い環境はない。
早急に整備すべきと考え
るが。

答 地域（字）公民館を
中心とした事業を考えて
いきたい。

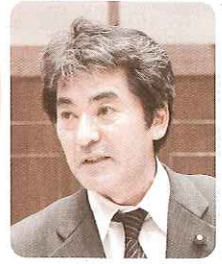
（二）地区公民館事業
の評価が極めて低く、
平成二十一年度で廃止
された。この事業に類
する事業の計画、考え
方はないか。

答 地域（字）公民館を
中心とした事業を考えて
いきたい。

（三）読中移転に伴い
体験学習のための農園
設置を提案してきたが
その進捗状況は。

（教育委員会も農業推
進課も同じ視点に立つ
ている今後共、議論を
進めて貰いたい）

答 凸凹、路面改良につ
いては検討しても良いの
ではないかと感じた。



伊佐 真武

一、施政方針の中から石
嶺新村長に伺います。

質 一、「日米地位協定
の見直しに向けて働きか
けていく」とあります。
その経緯と決意の表明を
伺います。

二、「健康づくり村民会議」
の内容はどの様な事か。
三、「自然と調和した村
づくり」に関連して、長
田川清流会の活動につい
ての評価を伺います。

こった不幸なひき逃げ死
亡事件の捜査が非常に難
航した。地位協定が壁に
なっている事は明白であ
る。事件に抗議する村民
大会を行い、大会で決意
した四項目を大挙して、
中央省庁に要望した訳で
すが、その後も米軍人に
よる事件・事故が起き、
まさに憤りを禁じえない。
今後とも各機関と連携を
とり、政府に働きかけて
いきたい。二の「健康づ
くり村民会議」について
は、まずは多くの村民が
健康や国保問題について
共通認識できる場所をつ
くる。その中から特定健
診の受診率向上や健康づ

くりに関する村民運動を
展開していく。三の長田
川については、先般、県
の協力を得て桜やサワフ
ジなどの植樹事業が行わ
れた。長田川清流会の皆
さんには、子供達への自
然学習に生かそうとの志
を持って活動していただ
いており、村としても支
援していきたい。

二、日米地位協定の抜本
的見直しについて

質 地位協定の不平等性
や問題点はどの様な事か。

答 締結から約五十年が
経過し、人権や環境問題
等で時代にそぐわないも
のになつてゐる。県と市
町村が見直しを求めてい

るのは十項目に及びます。
質 その中で何点か具体
的に説明を求めます。

答 四条で軍用地の返還
に伴う現状回復義務が免
除されている事。十三条
で米軍人の課税の免除が
ある事。十七条について
は裁判権の問題があり、
十八条は被害者の補償に
ついての問題点です。

質 地位協定見直しの機
運をさらに高めるために
フォーラムの開催や、見
直しの検討委員会を国レ
ベルで立ち上げる事等、
沖縄選出の全国会議員に
働きかける事も必要では
ないか。

答 提言された意見は検
討していきたい。

三、赤犬子宮について

質 年に数回の行事に備
えて、取り外しができる
専用のテント、トイレが
必要ではないでしょうか。

答 赤犬子宮は楚辺区の
五穀豊稔を願う拝所であ
ると同時に、琉球古典音
楽の始祖が祭られている
聖地でもあります。三線の
日等のイベン
トもあります
が設置につ
いては、景観も
考慮した上で
関係者と慎重
に議論したい。



赤犬子宮（楚辺区）

答 現状道路はでこぼこの状態で排水施設もなく、良好な住環境をつくるため道路整備の必要性のある地域であると考えている。平成十七年度と平成十九年度に道路概略設計で終了している。

答 村道認定等の要望書が提出された後、事業プランス財政の状況など考えて行う事になる。同意作業等地域の方々にも頑張ってもらいたい。

質 地域住民による地域住民のための自主事業を展開していくべきである。

答 どうしても地域公民館を活用していかなければいけない。いつでも子供から大人まで活用できる公民館づくりをする事

(四) 親志地域から喜名小向けの通学路ともなっている村道について地域住民から安全確保のため、スローダウン、減速するような対策を取って貰いたい等の要望があるが当局の考えは。



交通事故防止、安全策が求められている村道（通学道路）



津波古菊江

質 南部地域の証明書自動交付機の設置について

共働き家庭の増加や勤務形態の多様化、高齢化社会の加速等時間の有効利用が望まれる中住民サービスのの一環として南地域への証明書自動交付機の設置予定はありますか

答 古堅公民館の跡地利用として子育て支援関連と社会教育施設やコミュニケーション施設の機能を備えた複合施設の整備方針を

持っているのですその機能の一つとして検討できる

再質 古堅公民館が新築移転から十一年が経過しており地域活性化の為に早期実現が期待されるが具体的なメドはついていますか。

答 方針は持っているが庁舎内、村内、地域を含めて議論しながら又補助金の関連の部分も含めながら進めていくので具体的なメドは持っていない。

質 長田川流域の保全と環境整備について

この地域は長田川清流会ボランティアの皆さんが平成十五年から村民が親しめる水辺環境を目指し

環境整備の活動を続けており村の植樹や二月には清流会の植樹や雑木の伐採等頑張っており緑が深く在来の動植物も多種見られ、水辺の環境が整うとホテル飛び交う自然観察や体験学習の場としてすばらしい地域になると思うが自然環境を生かした遊歩道、コミュニケーション広場の整備の計画はありませんか。

答 この地域は平成十一年三月嘉手納弾薬庫地区の国道東及び南西隅地区として日米合意で返還された一部で大湾東区画整理事業の自然環境を生かしたまちづくりとも連動

した環境保全を図る必要があると考えている。

質 読谷中学校校舎周辺の環境整備と登下校時の交通の確保について。

この村民センター地区は民家がなく子供達の安全管理が特に気になるという村民の声も聞かれますが周辺道路への防犯灯の設置予定はありますか

答 読中移転後の道路灯設置状態やその他外灯等の状況を検討してまいります。

質 生徒の登下校に合わせた鳳バスの運行時間、ルートの変更予定はありますか。

答 平成二十一年四月の

運行開始からこれまでの実績を踏まえて読中移転を考慮に入れたルート等の見直しを進めています。

質 中学生ですので当然部活の終了時のバス運行も考慮されていると理解してよろしいですか。

答 移転に伴っているような道路網が出てくると思いますが、利用しやすい状況づくりをしていく。

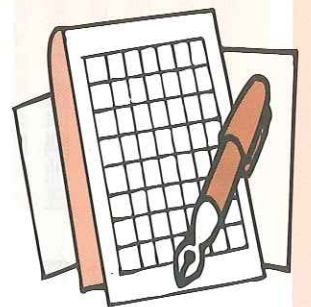


長田川沿岸

オツハ一団体さん 37

おともと 万年青の会

大城千鶴子



学生に戻った気分と大喜び、この人達に悩みはないのかと思う程の明るい団体！そこで、指導する者としてのかすかな願い“時々初心を忘るべからず”



“万年青の会”さて何と読むでしょう。私達は読谷村文化センターでのペン字サークル万年青（おもと）の会あります。ペン一本で、二年も続いている理由の一つがサークル名です。この字が読めず書けず、すらすら書くのに年数を要する。ほんと！万年青とは縁起のいい植物で大木のふもとで長い年月をかけて開花しやつと咲いた花は簡単には枯れない、残念なことにこのサークル名を考えて下さった方は、昨年他界しました。でも彼女の思いはずっと続きます。この会は二十三名の個性豊かな人達の集りで、初めて入会してくる人も、あつという間に仲間にしてしまう才能があります。食事会やピクニックの計画等は、全員一致で即決！そして毎月の手本の文言に感動したり、はげまされたり、ふだんは書かないであろう大きな字での練習に、



6月議会は6月15日からの予定です。